

平成 28 年度 学校経営計画及び学校評価

1 めざす学校像

生徒がもつ個性や能力の十分な伸長を図り、学力と聡明さを持つ生徒が育つ学校
 自立と貢献の意味を獲得し、行動によって取り巻く世界を変化させることのできる生徒が育つ学校

1. 確かな学力を育成し、自己実現の達成を図る学校
2. 豊かな感性と貢献する志を育てる学校
3. 健やかな体と自立の獲得を図る学校

2 中期的目標

1. 確かな学力を育成し、自己実現の達成を図る学校
 - (1) 基礎・基本的な知識を身につける
 - (2) 主体的・協働的に学習に取り組む意欲・態度を育てる
 - (3) 課題を解決する力を育てる
 - ア 学力実態調査等を活用し、学力の向上・学習習慣の定着を図る
 - イ 公開授業・研究授業・授業アンケートを活用し、授業力の向上に努める
 - ※ 国公立大学と有名私立大学（関関同立）の現役進学率 30%以上の維持を図るとともに希望進路の実現を図る
 - ※ 授業アンケートにおける肯定的評価 80%以上の維持を図る
 - ※ 学校教育自己診断における「授業は分かりやすい」の項目を平成 29 年度 80%にする
2. 豊かな感性と貢献する志を育てる学校
 - (1) 社会奉仕の精神、他者への思いやりを育成する
 - ア 関係諸機関との連携を充実させる
 - ※ 国立循環器病研究センター、ドナルド・マクドナルド・ハウスとの連携を充実・発展させる
 - (2) 公共心・倫理観を育成する
 - ア 「時を守り、場を清め、礼を正す」の実践
 - ※ 遅刻回数を平成 29 年度には平成 26 年度比 50%にする
 - (3) 英語コミュニケーション能力を育成する
 - ア 「総合的な学習の時間」を活用し、英語暗唱大会・英語弁論大会を実施し、英語によるプレゼンテーション能力の向上を図る
 - イ 海外研修や国際交流において英語によるコミュニケーション能力の向上を図る
 - ※ 肯定的評価 75%以上の維持を図る
3. 健やかな体と自立の獲得を図る学校
 - (1) 部活動・生徒会活動・学校行事を大切にする生徒を育成する
 - ※ 部活動加入率 90%以上の維持を図る
 - (2) コミュニティの一員となる力を育てる
 - ア 地域との連携を充実させる
 - ※ 「総合的な学習の時間」を活用し、外部資源を学校に引き入れ、人材育成を図る
 - ※ 地域のイベント等に参加・協力する
 - ※ 肯定的評価 75%以上の維持を図る

【学校教育自己診断の結果と分析・学校協議会からの意見】

学校教育自己診断の結果と分析 [平成 28 年 12 月実施分]	学校協議会からの意見
<p>12月に学校教育自己診断を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も家庭学習時間の伸びを期待して取り組んだが、「私は家庭での毎日の学習時間をしっかり確保するように努力している」に対して肯定的意見が生徒の 55.3%、「生徒は自分の希望する進路を実現するために、必要な学力を身に付けるように努力している」に対して肯定的意見が保護者の 36.2%と低い。生徒はもっと勉強しなければという気持ち、保護者はもっと勉強してほしいという期待が表れた結果となった。次年度も家庭学習時間が伸びるよう努力したい。 ・「生徒は体育祭や文化祭には楽しく参加している」の肯定的意見が 83.7%と 90%を切った。本年度の体育祭は天候不順のため、大幅にプログラムを変更して実施したことが生徒に満足感をもたらさなかった主たる要因と考える。次年度の教訓にしたい。 ・保護者アンケートでは本年度一新したホームページを評価する意見が 82.2% (30.5%増)と顕著であった。 ・保護者アンケートで肯定的意見が高いものとしては「北千里高校に子どもが入学してよかったと思う」94.9%、「本校では、子どもはよい友達関係に恵まれていると思う」93.7%、「学校の雰囲気がよく、生徒たちが生き生きしていると思う」92.7%、「PTA 活動は、活発である」91.2%であった。 	<p>第 1 回 (6/29)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CAN-DO リストの研究はどこがやるのか。前指導教諭がイニシアティブを取り研究し、シラバス作成に生かす。 ・確かな学力を育成し、自己実現の達成を図ることについて、チーム学校、チーム北千里として、帰属意識を持って頑張ってもらいたい。 ・10月30日の地域行事は地域の諸団体が初めて共催し取り組む。学校と地域が連携し、地域が子どもたちの社会的な窓口になることを願う。 ・体育祭は雨天であったため、混乱があった。工夫を望みたい。 <p>第 2 回 (11/22)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週 1 回、部活動に休みを設けることは、生徒にとって余裕ができて望ましい。 ・授業アンケートの質問項目にもアクティブ・ラーニングの観点を考慮し設定してはどうか。 ・学校行事は生徒が主役になれる場。生徒が受け身にならず、たくましい心を持てるよう育ててほしい。 ・進路実現について、学校からいろいろ提案があることはとても良い。 <p>第 3 回 (3/1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「国立循環器病研究センター」等の移転後の地域連携の模索が必要 ・生徒が自分自身のさまざまな可能性に「気づく」ことを教員が多方面からサポートすることが大切。 ・観点別評価や教科横断的な取り組みなど、これから本校に求められる実践に期待。 ・社会で通用するような要素を体験させ、実社会で活躍できる人材を輩出してほしい。

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
1. 確かな学力を育成し、自己実現の達成を図る学校	<p>(1) 基礎・基本的な知識を身につける</p> <p>(2) 主体的・協働的に学習に取り組む意欲・態度を育てる</p> <p>(3) 課題を解決する力を育てる</p>	<p>ア・授業力の向上に努める</p> <p>1. 公開授業・研究授業・授業アンケートを活用</p> <p>2. CAN-DOリストの研究</p> <p>イ・経験年数の少ない教員に対する研修の充実</p> <p>1. 先輩教員による研修(年間10回)</p> <p>2. 他校との合同研修(年間3回)</p> <p>ウ・国公立大学と有名私立大学(関関同立)の現役進学率の向上を図る</p> <p>1. 学習強化週間の実施</p> <p>2. 講習の実施</p> <p>3. 部学習日の新規実施</p> <p>4. 大学見学等の新規実施</p> <p>エ・新規体験学習</p>	<p>ア・授業アンケート</p> <p>肯定的評価 80%以上</p> <p>・公開授業アンケート</p> <p>肯定的評価 75%以上</p> <p>・CAN-DOリストの作成</p> <p>イ・実施回数及びアンケート</p> <p>肯定的評価 75%以上</p> <p>ウ・現役進学率 30%以上の維持</p> <p>・学校教育自己診断における学習時間の確保に係る値 65%以上(H27 56.3%)</p> <p>・前年実績の維持・向上</p> <p>・新規事業の企画実施</p> <p>エ・新規体験学習の企画実施</p>	<p>ア・授業アンケート肯定的評価</p> <p>第1回 80.6%</p> <p>第2回 81.8% (◎)</p> <p>・公開授業アンケート肯定的評価 90% (◎)</p> <p>・CAN-DOリスト</p> <p>新シラバスに反映 (○)</p> <p>イ・先輩教員による研修 11回 (◎)</p> <p>他校との合同研修 2回 (△)</p> <p>肯定的評価 98.3% (◎)</p> <p>ウ・国公立大学と有名私大の現役進学率</p> <p>国公立 10クラス 40名合格 (◎)</p> <p>(昨年9クラス 21名)</p> <p>関関同立 286名合格(107名進学) (◎)</p> <p>現役進学率 36.9% (◎)</p> <p>・学校教育自己診断における学習時間の確保 55.3% (△)</p> <p>・PTA 大学見学、1年遠足(大学見学)等 (◎)</p> <p>エ・社会 FW、特別講師講演 (○)</p>
2. 豊かな感性と貢献する志を育てる学校	<p>(1) 社会奉仕の精神、他者への思いやりを育成する</p> <p>(2) 公共心・倫理観を育成する</p> <p>(3) 英語コミュニケーション能力を育成する</p>	<p>ア・「時を守り、場を清め、礼を正す」の実践</p> <p>遅刻指導の実施・清掃活動の実施・挨拶の励行</p> <p>1. 登校指導 5回以上の実施</p> <p>2. 校内美化週間の実施</p> <p>イ・関係諸機関との連携</p> <p>国立循環器病研究センター、ドナルド・マクドナルド・ハウス、関係諸機関との連携を充実・発展させる(5回以上実施)</p> <p>ウ・英語暗唱大会・英語弁論大会、海外研修や国際交流において英語によるプレゼンテーション・コミュニケーション能力の向上を図る</p> <p>オ・読書活動の新規実施</p>	<p>ア・実施回数及び遅刻回数を前年の 20%減</p> <p>・学校教育自己診断における基本的な生活習慣及び清掃に係る肯定的評価 75%以上(H27 63.9%)</p> <p>イ・実施回数、参加人数及びアンケートによる肯定的評価 75%以上</p> <p>ウ・肯定的評価 75%以上</p> <p>・海外研修の成果報告集の作成及び文化祭における発表実施</p> <p>オ・新規事業の企画実施</p>	<p>ア・登校指導 5回実施 (○)</p> <p>遅刻回数 21%減 (◎)</p> <p>・学校教育自己診断における基本的な生活習慣及び清掃に係る肯定的評価 59.8% (△)</p> <p>北千里クリーン作戦 605名参加 (◎)</p> <p>イ・関係諸機関との連携 7回実施 (◎)</p> <p>延べ参加人数 957名 (◎)</p> <p>肯定的評価 90.9% (◎)</p> <p>ウ・肯定的評価 71.2% (△)</p> <p>・海外研修肯定的評価 100% (◎)</p> <p>・海外研修成果報告集作成及び発表 (○)</p> <p>オ・公共部分への書架の試行設置 (○)</p>
3. 健やかな体と自立の獲得を図る学校	<p>(1) 部活動・生徒会活動・学校行事を鼎立する生徒を育成する</p> <p>(2) コミュニティの一員となる力を育てる</p>	<p>ア・部活動・生徒会活動・学校行事を大切に</p> <p>する生徒を育成する</p> <p>イ・「総合的な学習の時間」を活用し、外部資源を学校に引き入れ、人材育成を図る</p> <p>各学年 3回以上実施</p> <p>ウ・教育相談</p> <p>1. 面談の実施</p> <p>2. 組織的な情報共有化</p>	<p>ア・部活動加入率 90%以上の維持</p> <p>・学校教育自己診断における部活動、体育祭、文化祭に係る肯定的評価 90%以上の維持</p> <p>イ・実施回数及び学校教育自己診断における肯定的評価 75%以上</p> <p>ウ・学校教育自己診断における相談・対応に係る肯定的評価 65%以上(H27 平均 62.8%)</p>	<p>ア・部活動加入率 92% (◎)</p> <p>・学校教育自己診断における肯定的評価</p> <p>部活動 89.8% (○)</p> <p>体育祭、文化祭 83.7% (△)</p> <p>イ・各学年 3回以上実施 (◎)</p> <p>学校教育自己診断における肯定的評価 75.7% (◎)</p> <p>ウ・学校教育自己診断における肯定的評価 58.7% (△)</p>